

神の言葉 (KJV)に基づく永遠の命の受け取り方 - ステップ1. すべての人は罪人です - すべての人が罪を犯し、神の栄光 (または道徳的完全性) に達しないからです。聖書に書いてあるとおり、「義人は一人もいない。一人もいない」のです。 - ローマ人への手紙 3:23, 3:10。ステップ2. 罪には代償があります (神の戒めを破ること、つまり嘘をつく、盗む、貪るといった不義をすべて犯すこと)。それは地獄での永遠の死です。罪の報酬 (または罰)は死です。しかし、臆病な者、不信仰な者、忌まわしい者、殺人者、淫行を行う者、魔術を行う者、偶像を礼拝する者、そしてすべて偽りを言う者は、火と硫黄の燃える池に投げ込まれます。これが第二の死です。 - ローマ人への手紙 6:23a、黙示録 21:8。ステップ3. イエス (肉体となった神、神の子)は十字架上でその代価を払いました。キリストは私たちの罪のために亡くなり、埋葬され、そして私たちのすべての罪の代価を支払い、私たちを地獄から救うために3日目によみがえられました (私たちの罪のために完全な支払い (または犠牲)をしました)。キリストも、私たちを神のもとに導くために、一度罪のために苦しみました。義なる方が不義なる者のために苦しまれたのです。しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしました。 - ペテロの手紙一3:18、ローマ人への手紙5:8。ステップ4. キリストを救い主として受け入れる (キリストに救いを求めてください) - 私たちは行いによらず、イエスのみを信じる信仰 (または信頼)によって救われます。もしあなたが自分の口でイエスを主と告白し (あなたがイエスに救いを求め、)そして自分の心で神がイエスを死人の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるのです。主の御名を呼び求める者は、だれでも救われるからです。あなたがたは恵みにより、信仰によって救われたのです。それは自分自身から出たものではなく、神からの賜物 (すなわち、救い)です。行いによるものではありません。だれも誇ることをないためです。神の賜物は、わたしたちの主イエス・キリストによる永遠のいのちです。ローマ人への手紙10章9節、10章13節、エペソ人への手紙2章8-9節、6章23節後半。信仰によってキリストを受け入れるなら、あなたは永遠に救われ、もはや地獄に行くことはありません。過去、現在、そして未来の罪はすべて、イエスを信じる瞬間に、イエスの血によって赦されます。救いは行いによるものではなく、信仰によって受けられる無償の賜物です。救われた後、良い行い (聖書を読む、教会に行く、祈る、伝道するなど)をすれば神は報い、祝福し、罪を犯せば神はこの地上であなたを懲らしめ (または矯正)しますが、あなたが地獄に行くことはできません。なぜなら、あなたは信仰によってキリストによる罪の償い (つまり、キリストの死、埋葬、復活)を受け、またキリストの義 (または完全性)があなたに帰属しているからです。イエスが十字架上であなたのためにくださったことのゆえに、あなたは神の前に義であり、聖であり、完全であるとみなされます。あなたは自分の行いや努力によって完全になることはできませんでした。すべての罪から離れて常に善を行うことはできません。だからこそ、キリストはあなたの罪の罰と刑罰を支払うために死ななければならなかったのです。信仰をもってキリストを受け入れ、十字架上でのキリストの犠牲を受け入れるなら、あなたは即座に、そして永遠に救われます。救いは本当に無償の賜物なのです。ここまで私が示してきたことに賛同いただけるなら、キリストを救い主として受け入れるために祈ることができます (祈りだけでは救われません。心の中でそれを信じることも必要です)。ただこう祈ってください。「主イエス様、私は自分が罪人であり、地獄に行くに値することを知っています。しかし、あなたが私のすべての罪を償うために十字架で亡くなり、埋葬され、そして復活してくださったことを信じます。どうか今すぐ私を救い、永遠の命を与えてください。私は自分の行いではなく、あなただけを救い主として信じています。私を救ってください。ありがとうございます。アーメン」。さあ、これであなたは救われたのです (今日の日付をあなたの霊的な誕生日として書き留めてください。あなたは今、生まれ変わった神の子なのです! (ヨハネ1:12, 3:16, 20:31, 使徒行伝10:43))。このメッセージをシェアしてください。神様が皆さんを祝福してくださいますように :) - Jesusisprecious.org (メインサイト)、BW2H.com (福音ビデオ)、Thepreaching.com (聖書説教)、Wordproject.org (音声聖書)。

あらゆる祈りと願いによって、常に御霊によって祈りなさい。また、すべての聖徒のために、目を覚まして忍耐強く願い続けなさい。希望をもって喜び、苦難に耐え、絶えず祈りなさい。何事にも思い煩ってはいけません。ただ、あらゆる事について、感謝を込めて祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。 - エペソ人への手紙 6:18、ローマ人への手紙 12:12、ピリピ人への手紙 4:6。